

酒気を帯びた状態での運転（通勤時含む）の発生状況（2025 年 5 月期）

日本郵便株式会社信越支社（長野県長野市、支社長 大曾根 和之）管内の社員が 2025 年 5 月期に 1 件の酒気を帯びた状態での運転（通勤時含む）を発生させましたのでお知らせします。

社会的・公共的役割を担い、信用を第一とする弊社として、このようなことが発生しましたことについて、お詫び申し上げますとともに、今回の事態を真摯に受け止め、社員に対する指導を徹底してまいります。

2025年5月期に発覚した酒気を帯びた状態での運転発生件数	件数
1. 集配等業務中の酒気を帯びた状態での運転	0件
2. 通勤中の酒気を帯びた状態での運転	1件
（発生局）伊那局	
※ 前日の飲酒によりアルコール反応が出たものです（通勤中に飲酒をしていたものではありません。）。	
また、乗務前の点呼において実施しているアルコール検知により発覚したものであり、勤務中の運転には至っておりません。	
合計	1件

注	酒気帯び運転	呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 以上検出される状態をいいます。
	酒気を帯びた状態での運転	呼気 1L 中にアルコールが 0.15mg 未満検出される状態をいいます。
	アルコール反応 0.15mg/ℓ 未満の場合、道路交通法上の罰則を伴う酒気帯び運転には当たりませんが、飲酒運転を発生させないことが当社の責務であると認識し、公表するものです。	

以 上

【報道関係の方のお問い合わせ先】
日本郵便株式会社 信越支社
郵便局支援・未来創造部（広報担当）
電話：（直通）026-231-2239